

第9回 山城国一揆マラニック大会 参戦記

2014年2月入会 諸橋和之

○とき：10月5日（日）8：30 スタート

○主催：京和トライアスロン（通称：井上ワールド）

○コースは距離・走力により途中変更可能な、下記3コースです。当日配布された地図には、60kmコースも設定してありましたが、走った人はいないと思われます。

◆50kmコース

JR 京田辺→甘南備山→山城大橋→万灯呂山→棚倉→椿井→上狛→石仏群→尾根道→高之林城跡→神童寺→海住山寺→加茂→兔並→山田→笠置ゴール

◆40kmコース

JR 京田辺→山城大橋→万灯呂山→棚倉→椿井→上狛→石仏群→尾根道→高之林城跡→神童寺→海住山寺→加茂→兔並→山田→笠置ゴール

◆30kmコース

JR 京田辺→山城大橋→棚倉→椿井→上狛→石仏群→尾根道→神童寺→桜峠→国道163→兔並→山田→笠置ゴール

約550年前（1457年）足利幕府の時代、南山城の農民と国人（郷士）が団結して、京都を攻めに來て南都も攻めたことにより、一揆が始まります。

その後、早魃や大雨などの気象異変が続き、木津の御霊社で木津、田辺、別所、狛下司、他の住民16名が連署しました。これが応仁の乱（1467年）の始まりです。山城地域は興福寺や貴族の荘園が多く、木津川流域の裕福な土地でいつも争いの中心となっていたようです。

幕軍、畠山義就は南山城を攻め鎮圧する（狛山城城落）幕府は内裏修理費調達の名目で京都7国に関所関銭を徴収、これに反対する土一揆がおこり、京都の馬借、奈良周辺、南山城の土民が一体となり度々襲撃、興福寺、椿井氏、狛氏など各郷族が連動し、幕府内の対立もあり、幕府軍の撤退で山城一揆が成立（1485年）しました。

近畿の中心部、都の隣で独立国が誕生し、自治体が8年間存在しました。（井上博方さんの記述より）この国を走って來ました。



当日の天気予報は、終日雨。台風 18 号の影響で昼から大雨☔ 私はランパンを水泳パンツに履き替え、水泳帽とゴーグルを携帯し参加スタート🏃‍♂️ しかし、晴れ男の本領発揮(^_^)v ゴール前に少し降られてだけで、ずーと曇り空、適当に涼しい風、絶好のコンディションです\(^o^)/

井上ワールドは判りづらい地図と消えかけた白線を頼りに走るの、コースアウトは当たり前(*_*; 方向音痴の私は毎回誰かに付いて走る作戦です。ところが、今回は付いて走った人がコースを間違い、加茂のエイドから 10km 以上余分に走ったうえ、元のエイドに戻って来ました😅。

これも「井上さんの企画？」と思ったのですが、「全く間違っている」と言われました。一緒に走った人はガックリ来て、その場でリタイア(ノム)・°・私はエイドで栄養補給し、無謀にも一人でラスト 10km のゴールを目指しました。途中から雨が降り始め、土砂降りの中、水泳パンツに水泳帽・ゴーグル姿でゴールするイメージを描きながら🏃‍♂️ 雨の山中トレイルを一人で黙々と走り、やっとロードに出てきて驚き(>_<) まだ加茂駅です。たまたま通られたスタッフの方から「反対向いて走ってますよ。もう間に合わないので車乗って下さい。」方向音痴の本領も発揮しました m()m

